

ロボットラボラトリ実施業務に係るプロポーザル審査結果について

令和6年4月25日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点合計の最も高い者1者を受託候補者として選定しました。

企画提案者 株式会社函館ラボラトリ

受託候補者 株式会社函館ラボラトリ

評価点

審査項目	配点	受託候補者
1. 企画提案に関する項目【350点】		
業務目的を踏まえた企画提案となっているか	75	75
提案者の経験を踏まえた独自性、創造性がある内容となっているか	75	72
効率的・効果的な内容となっているか	75	66
提案内容について、実現可能性、具体性はある内容となっているか	50	46
青函で連携し、事業を実施することが可能であり、内容は十分なものとなっているか	50	44
実施スケジュールは妥当か	25	21
2. 提案価格に関する項目【50点】		
提案内容が適切に計上されているか	25	22
提案価格に妥当性があるか	25	22
3. 事業者に関する項目【100点】		
事業を適切に実施できる体制を有しているか	50	44
安全面や衛生面は十分なものとなっているか	25	23
同規模の業務実績を有しているか	25	25
合計	500	460

審査委員会委員

小山 慎哉（函館工業高等専門学校 教授）

三上 貞芳（公立はこだて未来大学 教授）

市村 淳一（北海道ITコーディネータ協議会 会長）

柴嶺 亮（はこだてみらい館 館長）

松本 陽斗（函館地域産業振興財団）